

基金及び市債残高について

令和2年度当初予算編成において発生した大幅な財源不足を補てんするため、基金の取り崩しなどで対応した結果、財政調整基金の残高が約13.5億円となり、将来に渡り、現在と同様の行政サービスを提供し続けることが困難になる見通しとなったことが、財政非常事態宣言を行った要因の一つです。

これを踏まえ、今後作成を予定している「財政再建方針」等において、基金や市債残高の目標値などを設定し、その目標値の達成に向けた財政再建の取組を進めていく予定ですが、市民の皆さまへ現在の財政状況をよりご理解いただくため、補正予算編成時における基金及び市債の残高についてご案内します。

一般会計における基金及び市債残高について

<令和2年度における各補正予算後の残高>

(単位:億円)

	当初予算	1号補正	2号補正	3号補正	4号補正	5号補正	6号補正
財政調整基金	13.5	13.3	13.3	13.3	13.4	13.4	12.6
特定目的基金	63.6	63.6	63.6	63.6	63.6	63.6	63.6
市債	348.6	348.6	348.6	348.6	348.6	348.6	348.8

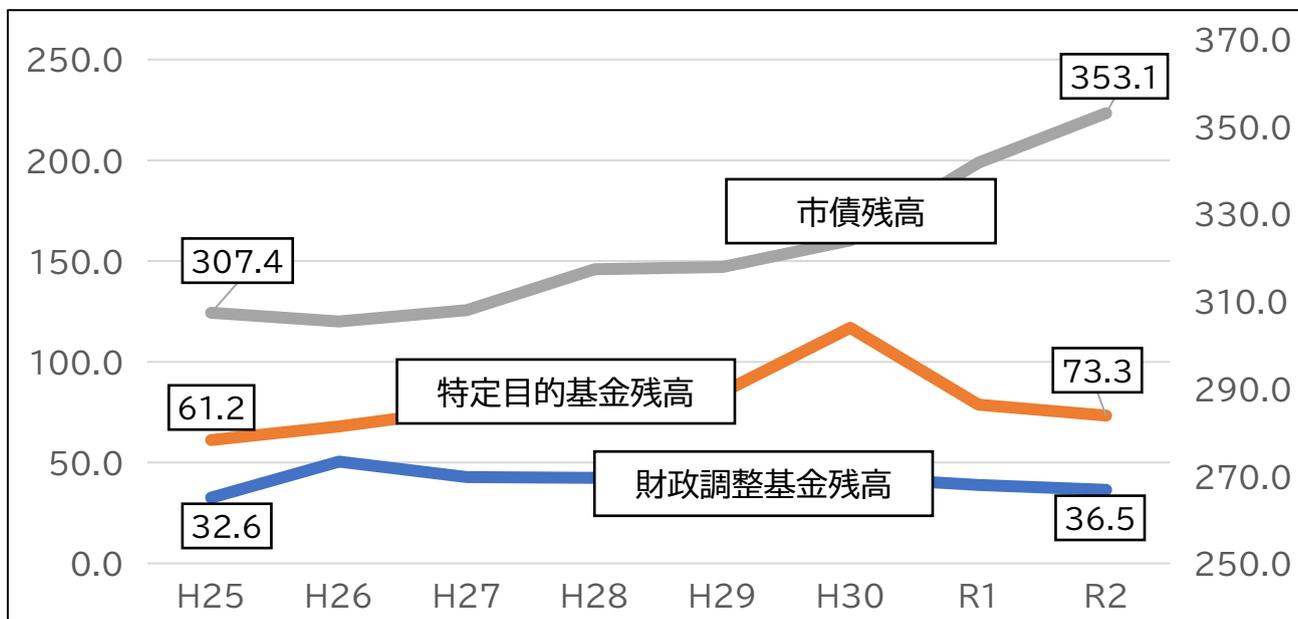
	7号補正	8号補正	9号補正	10号補正	11号補正	12号補正	13号補正
財政調整基金	11.8	30.3	30.3	30.3	30.3	30.2	29.8
特定目的基金	63.6	67.9	67.9	67.9	67.9	67.9	67.6
市債	348.8	349.5	349.5	349.5	349.5	349.5	349.5

	14号補正	15号補正	16号補正	17号補正	18号補正	19号補正
財政調整基金	29.8	29.8	29.8	29.2	36.6	36.5
特定目的基金	67.6	67.6	67.5	67.5	73.3	73.3
市債	349.5	349.5	349.5	349.5	353.1	353.1

※基金・市債ともに令和元年度決算額を踏まえた数値

<過年度の推移>

(単位:億円)



※令和元年度までは決算額、令和2年度は補正予算(第19号)までを反映